# JRE の設定

### 目次

| 1. | はじめに                          | <b>2</b>       |
|----|-------------------------------|----------------|
| 2. | 設定画面の開き方                      | 3              |
| 3. | 更新タブの設定                       | <b>5</b>       |
| 4. | 詳細タブの設定                       | $\overline{7}$ |
| 5. | セキュリティタブの設定(JRE8 を使用している場合のみ) | 8              |

1. はじめに

JRE をインストールした端末で、本書の設定を行ってください。本設定を行わない場合、IC カード読み込み時に以下の警告メッセージが表示され、電子入札システムをご利用になれません。 必ず設定をお願いいたします。

※本書に掲載している画面イメージはWindows7、JRE8のものを使用しています。

| ここから先の処理ではICカードが必要となります。<br>ICカードリーダにICカードを挿入し、OKボタンをクリックしてくださ  |  |
|---|--|
| Javaセキュリティによってブロックされたアプリケーション   |  |
| セキュリティ保護のために、アプリケーションは現在「高」または「非常に高」のセキュリティ設定の要件を<br>満たしているか、実行を許可する例外リストに含まれている必要があります。<br>1440首編8   |  |
| 名前: ip cone come plugin applet Uispatch _<br>場所: https://www.buppine-aichi.jp<br>定使用のセキュリティ度道により、最新でないが実際なりパージョンのJavaによるアプリケー<br>ジョンの実行が了ロックされています。 |  |
|   |  |

### 2. 設定画面の開き方

- (1) Java コントロールパネルを開く
  - ① [Windows ロゴ]を選択します。
  - ② [コントロールパネル]を選択します。

| Microsoft Excel 2010 Microsoft Access 2010 | ピクチャ<br>ミュージック      |   |  |
|--|---------------------|---|--|
| Marson Andrew Lotter                       | ミュージック<br>コンピューター   |   |  |
| Microsoft Access 2010<br>Javaの構成           | ミュージック              | 1 |  |
| Microsoft Access 2010                      | ピクチャ<br>・<br>ミュージック | 1 |  |
| Microsoft Access 2010                      | ピクチャ<br>・<br>ミュージック |   |  |
| Microsoft Excel 2010                       | ピクチャ                |   |  |
| Microsoft Excel 2010                       | ・<br>ドキュメント         |   |  |
| Microsoft Word 2010                        |                     |   |  |
| JINTERNET Explorer                         |                     |   |  |

## ③ [Java] をダブルクリックします。

| ユーターの設定を調整します     |   | 0                       |                     | 表示方法: 大きいアイコン ▼   |
|-------------------|---|-------------------------|---------------------|---|
| Flash Player      | Intel(R) Graphics and Media   | Java                    | RemoteApp とデスクトップ接続 | SAP GUI Configuration   |
| Windows CardSpace | Windows Defender  | Windows Update          | Windows ファイアウォール    | Windows モビリティ センター  |
| アクション センター        | ☆     ☆     ☆     ☆     マンターネットオブション     ☆      ☆ | インデックスのオプション            |                     | ○     ○     ○     □     ンビューターの     簡単操作センタ     □ |
| サウンド              | 💐 २८न्८   | タスク バーと [スタート] メニュ<br>ー | น<br>- 🦉 ราววับา    | 🛒 デスクトップ ガジェット  |
| デバイス マネージャー       | デバイスとプリンター  | トラブルシューティング             | 💐 ネットワークと共有センター     | 📗 ಚಲಿರ್ಶದ   |
| バックアップと復元         | パフォーマンスの情報とツール  | フォルダー オプション             | フォント                | 🟹 プログラムと機能  |
| ホームグループ           | גפיד 🔊  | (iii) メール               | 🍇 ユーザー アカウント        | ▶ 位置センサーとその他のセンサー   |
| 音声認識              | 🕰 回復  |                         | 💮 既定のプログラム          | 💐 個人設定  |
| 資格情報マネージャー        | 自動再生  | ●の管理                    | 🍠 地域と言語             | 通知領域アイコン  |
| 電源オプション           | 🚑 電話とモデム  | () 同期センター               | 日付と時刻               |   |
|                   |   |                         |                     |   |
|                   | - 1f 1f   |                         |                     |   |

| 🧉 Javaコントロール・パネル   |  |  |
|--|--|--|
| 一般 更新 Java セキュリティ 詳細   |  |  |
| バージョン情報  |  |  |
| Javaコントロール・パネルについてのバージョン情報を表示します。  |  |  |
| バージョン情報( <u>B</u> )  |  |  |
| ネットワーク設定   |  |  |
| ネットワーク設定は接続時に使用されます。デフォルトでは、JavaはWebブラウザのネットワーク設定を使用<br>します。これらの設定を変更できるのは上級ユーザーのみです。    |  |  |
| ネットワーク設定(N)  |  |  |
| インターネット一時ファイル  |  |  |
| Javaアプリケーションで使用されたファイルは、次回すばやく実行できるように特別なフォルダ内に格納され<br>ます、ファイルの削除や設定の変更を行えるのは上級フーザーのみです。 |  |  |
|  |  |  |
| ブラウザのJavaが有効になっています。   |  |  |
| 「セキュリティ」タブを参照  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| OK 取消 適用( <u>A</u> )   |  |  |

### 3. 更新タブの設定

- (1)「自動更新」の設定
  - ① 「更新」タブを選択します。
  - ② 「更新を自動的にチェック」をクリックしてチェックを外します。

| Javaコントロール・パネル   | _ <b>D</b> _ X       |
|--|----------------------|
|  |                      |
| Java Updateメカニズムを使用すれば、最新版のJavaプラットフォームを確<br>ができます。以下のオプションを設定することで、最新版の取得方法や適用<br>理を制御することができます。<br>通知: 2 ダウンロード前 | 実に入手すること<br>月方法に関する処 |
|  |                      |
| 最新版を確認するためには「今すぐ更新」ボタンをクリックします。利用可能<br>・トレイにアイコンが表示されるので、カーソルをアイコン上に移動して状況を  | な場合はシステム<br>確認します。   |
|  |                      |
|  |                      |
|  |                      |
|  |                      |
|  |                      |
|  |                      |
| . Java Undateが最後に実行されたのは2016/01/14/01752です。 (  | <u>人士6百年(1)</u>      |
|  | 〒9\"更新(∐)            |
| ОК ПХ  | 道用( <u>A</u> )       |

③ 「チェックしない」ボタンをクリックします。

| Java Update - 響告  | <b>x</b> |
|---|----------|
| 更新の自動確認を停止するように選択しました。将来のセキュ<br>リティ更新が適用されなくなります。                   |          |
| 最もセキュアで高速なJava体験を確保するため、新規バージョンの確認を定期的に実行<br>くお薦めします。<br>毎週チェック チェ: | うしない     |

④ 「適用」ボタンをクリックします。

| 🎒 Java 🗆 | ントロール・パネル  |
|----------|--|
| 一般 更新    | fi Java セキュリティ 詳細  |
|          | Java Updateメカニズムを使用すれば、最新版のJavaブラットフォームを確実に入手すること<br>ができます。以下のオプションを設定することで、最新版の取得方法や適用方法に関する処<br>理を制御することができます。 |
|          | 通知: ダウンロード前 🗸 🗸  |
|          | <b>亚新を自動的にチェック</b> 拡張(D)   |
|          | 最新版を確認するためには「今すぐ更新」ボタンをクリックします。利用可能な場合はシステム<br>・トレイにアイコンが表示されるので、カーソルをアイコン上に移動して状況を確認します。                        |
|          |  |
|          |  |
|          |  |
|          |  |
|          |  |
|          |  |
|          |  |
|          |  |
|          | Java Updateが最後に実行されたのは2016/01/13の19:37です。 今すぐ更新  |
|          | OK 取消 適用(A)  |

#### 4. 詳細タブの設定

- (1)「TLS」の設定
  - ① 「詳細」タブを選択します。
  - ② 「TLS1.2を使用する」をクリックしてチェックを付けます。
  - ③ 「適用」ボタンをクリックします。



- 5. セキュリティタブの設定(JRE8 を使用している場合のみ)
  - (1) 「例外サイト・リスト」の登録
    - ① 「セキュリティ」タブを選択します。
    - ② 「サイト・リストの編集」ボタンをクリックします。

| Savaコントロール・パネル   |                    |
|--|--------------------|
| 一般 更新 Java セキュリティ 詳細   |                    |
| ▼ ジラウザでJavaコンテンツを有効にする(E)  |                    |
|  |                    |
|  |                    |
| 例外サイト・リストにないアプリケーションのセキュリティ・レベル  |                    |
| ◎ 非常に高(V) - 証明書が失効していないことを確認できる場合にかぎり、信頼で<br>証明書により識別されるJavaアプリケーションのみ実行を許可されます。             | きる認証局の             |
|  |                    |
| <ul> <li>同(日) - 証明書の天知人ナーダスを確認できない場合でも、信頼できる認識の<br/>り識別されるJavaアブリケーションは実行を許可されます。</li> </ul> | の証明者によ             |
|  |                    |
|  |                    |
|  |                    |
| /別とサイトリフト  |                    |
| がのトリイトワスト<br>次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後                                       | (1)を許可されま          |
| す。<br>「サイト・リストの編集」をクリックします…  | Ľ                  |
| アイテムをこのリストに追加します。  | リストの編集(S)          |
|  |                    |
| セキュリティ・プロンプトの復元(R) 証   | 明書の管理( <u>M</u> )… |
|  |                    |
|  |                    |
| ОК 取消  | 道用( <u>A</u> )     |

③ 「追加」ボタンをクリックします。



④ 本システムの URL を登録します。

<入力する URL>

https://www.buppin.e-aichi.jp/

| ● 例外サイト・リスト 🛛 💌  |
|--|
| 次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を<br>許可されます。   |
| … 場所<br>https://www.buppine-aichi.jp/  |
|  |
|  |
| 追加(A) 削除( <u>R</u> )<br>「ILEプロトコルおよびHTTPプロトコルは、セキュリティ・リスクと見なされます。<br>可能な場合はHTTPSサイトを使用することをお薦めします。 |
| OK 取消  |

### ※注意

本システムのURLとは別に、認証局によって、プログラムファイルの登録等が必要な場合があります。ICカードを購入した認証局に設定についてご確認ください。

⑤ 「OK」ボタンをクリックします。

| ● 例外サイト・リスト  |
|--|
| 次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を<br>許可されます。                     |
| 場所   |
| https://www.buppine=aichi.jp/  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
| □ FILEプロトコルおよびHTTPプロトコルは、セキュリティ・リスクと見なされます。<br>可能な場合はHTTPSサイトを使用することをお薦めします。 |
|  |

⑥ 「適用」ボタンをクリックします。

| ▲ Javaコントロール・パネル   |                       |
|--|-----------------------|
|  |                       |
| 一版 更新 Java  ピギュリリ1   詳細  |                       |
| ▼ ブラウザおよびWeb StartアプリケーションでJavaコンテンツを有効                          | こする(E)                |
|  |                       |
|  |                       |
| 例外サイト・リストにないアプリケーションのセキュリティ・レベル                                  |                       |
| ◎ 非常に高(⊻)  |                       |
| 証明書が失効していないことを確認できる場合にかぎり、信頼                                     | できる認証局の証              |
| 明書により識別されるJavaアプリケーションのみ実行を許可され                                  | 1ます。                  |
|  |                       |
|  |                       |
| 証明書の大知人データ人を確認(きない場合)でも、1言類できょ<br>より識別される、bvaアプリケーションは実行を許可されます。 | る認証向の証明者に             |
|  |                       |
|  |                       |
| 例外共不同175   |                       |
| 次に売すサイトから記動されたアプリケーションは該当するセキュー                                  | ティ・プロンプトの後に実          |
| 行を許可されます。  |                       |
| https://www.buppin.e-aichi.jp/                                   |                       |
|  | イト・リストの編集( <u>S</u> ) |
|  |                       |
| セキュリティ・プロンプトの復元( <u>R</u> )                                      | 証明書の管理( <u>M</u> )    |
|  |                       |
|  | 6                     |
|  |                       |
|  |                       |